

事業番号	11 09 02	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	県営住宅管理事業費				担当課	部局	建設部		
						課・局・室	建築住宅課公営住宅室		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	jutaku@pref.nagano.lg.jp			
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的援護の促進			実施期間	S24 ~			
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-3 若者のライフデザインの希望実現							
	施策展開	1-(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり (イ) 子育てに伴う経済的負担の軽減							

### 1 事業の概要

目指す姿	健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。		
現状（予算編成時）	県営住宅 152団地（15,321戸<H27.4.1現在>）の住宅・設備を良好な状態で確実に供給することが求められている。また、収入未済額が153,180千円（H26年度末）となっていることから、公正・公平な県営住宅管理を行うため、家賃収納率の向上を図る必要がある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 公営住宅法、県営住宅等に関する条例 ほか	
	県民との協働による実施： 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）				
	○計画的に適切な修繕を行うことにより、良質な住宅を確保する。 ○家賃収納率の向上及び滞納繰越額の縮減を図る。（H26実績：収納率98.3%、収入未済額153,180千円）				
	② 事業内容 <span style="float:right">（単位：千円）</span>				
	項目	実施方法	H28事業実績		
			H28（当初）	H28（決算）	H29（当初）
	監理員・管理人の設置	直接・委託	82,186	81,040	84,061
	県営住宅管理業務委託	管理代行	200,175	198,145	198,785
	県営住宅修繕事業	直接・委託	1,057,938	1,014,166	982,475
	駐車場整備事業	委託	17,658	10,206	0
	県営住宅保守点検・賃借管理事業	直接・委託	174,956	155,822	173,146
県営住宅家賃徴収・システム運用事業	直接・委託	25,862	26,065	25,467	
県有財産所在市町村交付金	交付金	366,418	366,247	387,465	
敷金還付金	償還金	51,569	52,870	53,614	
明渡請求訴訟事業	直接	13,132	5,695	11,086	
		合計	1,989,894	1,910,256	1,916,099

事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算	1,857,368	1,989,894	1,916,099				目標	成果		達成状況
	補正予算		-47,375		現年度分家賃収納率	98.3%	98.5%	前年度を上回る	98.4%	未達成	前年度を上回る
	合計(A)	1,857,368	1,942,519	1,916,099	家賃滞納繰越分の収入未済額	153,180千円	142,790千円	前年度を下回る	138,985千円	達成	前年度を下回る
	一般財源	359,432	552,899	534,963	管理上の瑕疵による事故件数	-	0件	0件	0件	達成	-
	県債		24,000	35,000							
	国庫支出金	54,132	31,287	38,139							
	その他	1,443,804	1,334,333	1,307,997							
	決算額(B)	1,788,324	1,910,256								
概算人員費	職員数(人)	17.40	16.25	16.75							
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	144,002	128,603	132,560							
		1,932,326	2,038,859	2,048,659							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な修繕・保守点検や計画的な修繕を行い、県営住宅の良好な環境の維持を図った。</li> <li>支払督促や明渡請求訴訟等の法的措置を講じるなど滞納整理に取組み、収入未済額を縮減した。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県営住宅の建物・設備等を良好な状態に維持するため引き続き適切に修繕等を実施する。 修繕等の原資となる家賃等について、入居者間の公平性の確保の観点から適切に滞納整理を行い収入の確保を図る。 住宅困窮度に応じた適正な入居を図り、住宅セーフティネットとしての役割を果たす。